

米、政府閉鎖を一時解除

大統領、国境壁で譲歩

3週間つなぎ予算成立

【ワシントン共同】トランプ米大統領は25日、1カ月超続く連邦政府機関の一部閉鎖を解除することで議会と合意。上下両院で可決された2月15日までの支出を手当てするつなぎ予算に署名した。予算が成立し、ひとまず政府機関閉鎖は解除された。トランプ氏が求めていたメキシコ国境の壁建設費は含まない。壁建設に反対する民主党に譲歩する形となったが、両者の隔たりは大きく、3週間後に再び混乱する可能性がある。

【共同】長引く戦渦を重なる。荒廃した母国の再建へ「いつかヒロシマのように復興を遂げてみせる」と誓いを新たにしている。努力を続けられ、子どもたちを戦争の巻き添えにしない。昨年11月、原爆資料館のホール。英語で被爆体験を証言した小倉桂子さん(81)は、政府と反政府武装勢力タリバンからの訪問団に語り掛けた。連帯の意を表し、起立した訪問団メンバーのすすり泣きが響いた。

被爆地で誓う、母国の復興

戦渦生き抜くアフガン女性

【共同】長引く戦渦を重なる。荒廃した母国の再建へ「いつかヒロシマのように復興を遂げてみせる」と誓いを新たにしている。努力を続けられ、子どもたちを戦争の巻き添えにしない。昨年11月、原爆資料館のホール。英語で被爆体験を証言した小倉桂子さん(81)は、政府と反政府武装勢力タリバンからの訪問団に語り掛けた。連帯の意を表し、起立した訪問団メンバーのすすり泣きが響いた。

【共同】集英社は28日、同社の雑誌で連載中の漫画の最新話を英語に翻訳し、雑誌発売と同時に無料で海外にインターネット配信するサービス「MANAGEMENT」の運用を始めた。2月3日からスペイン語も加える。

漫画最新話を即日海外配信

集英社、海賊版排除も狙う

【共同】集英社は28日、同社の雑誌で連載中の漫画の最新話を英語に翻訳し、雑誌発売と同時に無料で海外にインターネット配信するサービス「MANAGEMENT」の運用を始めた。2月3日からスペイン語も加える。

空襲の民間被害者救済訴訟

東京、「命を差別された」

【共同】太平洋戦争の空襲被害者救済訴訟協議会(空襲連)は26日、74年前の1945年1月27日に空襲があった東京・有楽町で街頭活動し、被害者らが「軍人・軍属と違い、民間被害者は補償されていない。一日も早い救済を」と訴えた。



太平洋戦争の空襲の民間被害者救済を訴える吉田由美子さん(左)ら。26日午後、東京・有楽町(共同)

【共同】アルゼンチン西部にある南米大陸最高峰アコンカグア(6959メートル)への登頂を目指したもののドクターストップで断念した冒険家三浦雄一(79)と三浦三浦(79)は、26日、成田空港に着陸した。取材陣に到着した三浦雄一(79)は「まだまだ報告書が来ていない。次はチャレンジャーだ」と語り、「90歳でエベレストにチャレンジしたい。頂上まで行かないので運動不足気味だ」と笑われた。三浦さんの志を引き継いで山頂へアタックし、登頂に成功した次男豪太(49)らと24日に現地を出発し、パリ経由で帰途に就いた。三浦さんらは今月22日に日本を出発。現地時間10日に標高4200メートルのベースキャンプに入り、18日に5500メートル付近から登山を始めた。荒天が続く中、6千メートルのキャンプ地にとどまっていた20日、不整脈を抱える三浦さんが、さらに高い標高で活動するのは危険と同行の医師が判断し、登頂を断念した。

6領域で日米共同作戦計画

宇宙、サイバー空間など

【共同】政府は自衛隊と米軍による新たな日米共同作戦計画の検討に着手した。陸、海、空に宇宙、サイバー空間、電磁波を加えた6領域で作戦計画の対象範囲に位置付け、共同対処する内容。複数の政府筋が26日明らかにした。複数の領域で同時多発的攻撃に備え、日米両部隊の一体的運用を図る狙いがある。今春に見込む両国の外務・防衛担当閣僚による安全保障協議委員会(2プラス2)で、計画策定に向けた作業加速を確認する。

政府、今春から作業加速

宇宙、サイバー空間で軍事的影响力を増す中国

政府、今春から作業加速

宇宙、サイバー空間で軍事的影响力を増す中国

脱北者は「邦人の娘」

家裁、現地生まれに戸籍

【共同】東京家裁は27日までに、北朝鮮で生まれ脱北した30代の女性を日本人の娘と判断し、日本国籍があると認め、日本の戸籍への登録を許可する決定をした。女性の祖母は戦後の帰還事業で北朝鮮に渡った在日朝鮮人の日本人妻。母はその娘で日本国籍があったが、血縁関係を証明する書類はなく、家裁は女性の供述をもとに審査。具体的で、他の親族の供述とも整合するとして、日本人女性との親子関係を認定した。

大聖堂で爆発、20人死亡

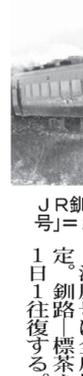
比、自治政府反対の州

【マニラ共同】フィリピン南部スル州ホロ島の大聖堂で27日朝、爆発が起きた。27日、爆発があったフィリピン・ホロ島の大聖堂内部(フィリピン軍提供・共同)

【共同】テニスの全豪オープン女子シングルスで初優勝を果たした大坂なおみ選手を祝福した東京タワーズ(東京都港区)が28日、日本国旗をイメージした赤と白のライオンアップされた28日限定で日没の午後5時すぎに点灯、暗くなるにつれ、夜空に「日の丸カラー」が浮かび上がった。

【共同】JR北海道の釧網線で26日、蒸気機関車「SL冬の湿原号」の運行が始まった。雪景色となった湿原の中を走る「ポオ」は汽笛を響かせ、黒い煙を吐きながら駆け抜ける姿を楽しもうと、沿線に多くの鉄道ファンが集まり、カメラを構えた。

【共同】JR北海道の釧網線で26日、蒸気機関車「SL冬の湿原号」が26日午後、北海道標茶町で運行を開始した。雪景色となった湿原の中を走る「ポオ」は汽笛を響かせ、黒い煙を吐きながら駆け抜ける姿を楽しもうと、沿線に多くの鉄道ファンが集まり、カメラを構えた。



JR釧網線で煙を上げて雪原を疾走する「SL冬の湿原号」=26日午後、北海道標茶町(共同)

日本の大学に日本人移民史研究学科を

吉田 恭子

イビウナで暮らしておられた故・香山栄一氏から80冊余りの書籍を...

必要なのは、それを研究する人材を育てる学科を作ることではないか？

だし、日本人の無関心をさらに助長し、「移民は棄民」だったという批判に反論することはできない...

唯一の慰霊は、彼らの足跡を忘れず、記憶にとどめ、長く後世に残すことではないだろうか？

紙面の都合で、投稿の一部割愛することがあります。ご了承ください。



思い出す数々の言葉

アチバイア

森広 雅夫

ブラジルから一時帰郷の西さんの話。1941年、私が小学3年生のとき父が渡伯を...

航海中は、鯨みたいな大魚、赤道祭、鯨強等でも一番の楽しみは、興味があつたパナマ運河で...

汽船がマゼラン海峡を航海して無事通過の記録を果たした事に感謝している...

私は現在87歳で健康、何時も会合、ゲート、ハモニカの稽古等に参加して大人数に付き合う機会がある...

必要がないのです。今の与党がやろうとしている法案は、人口増加問題の後押しに、増加人口の減少を食い止める歯止めとして計っているもので...

彼らとの話は、名残惜しかったのですが、夕方になったので帰らせて頂きました。...

漂流する出稼ぎ 日系ブラジル人の

アチバイア 松岡 岩雄

最近、日本のマスコミが連日取り上げている「外国人材拡大法案」について...

野党が反論している点はこのように詳細な部分にはつきりしていませんが、見切り発車のような状況であること...

「人口増加問題」「労働人口減少問題」、この2つは避けて通れない課題です...

必要がないのです。今の与党がやろうとしている法案は、人口増加問題の後押しに、増加人口の減少を食い止める歯止めとして計っているもので...

彼らとの話は、名残惜しかったのですが、夕方になったので帰らせて頂きました。...

彼らとの話は、名残惜しかったのですが、夕方になったので帰らせて頂きました。...

彼らとの話は、名残惜しかったのですが、夕方になったので帰らせて頂きました。...

1、相当程度の知識や経験がある特殊技能を持つ者。2、日本語の習得(能力検定2級以上)で最長5年。滞在延長や家族の呼び寄せは不可。...

必要なのは、それを研究する人材を育てる学科を作ることではないか？

だし、日本人の無関心をさらに助長し、「移民は棄民」だったという批判に反論することはできない...

唯一の慰霊は、彼らの足跡を忘れず、記憶にとどめ、長く後世に残すことではないだろうか？

紙面の都合で、投稿の一部割愛することがあります。ご了承ください。

彼らとの話は、名残惜しかったのですが、夕方になったので帰らせて頂きました。...

彼らとの話は、名残惜しかったのですが、夕方になったので帰らせて頂きました。...

ブラジル 日本移民の百年 Cem Anos da Imigração Japonesa no Brasil através de Fotografias

本紙土曜日掲載『国際派日本人養成講座』 著者・伊勢雅臣さん厳選24編

樹海

じゆ かい

拡大版

親米勢力VS反米勢力

「一つの国に二人の大統領」——ベネズエラは異常事態に陥っている。しかも、「グアイド暫定大統領側」（国民議会議長）には米国を盟主とする汎米諸国（ブラジルなど）や英

仏独などのEU主要諸国、側にはロシア、中国、キューバ、メキシコ、トルコという独裁政权的、もしくは左派などの反米勢力が集まっている。恐ろしいことに、南米を舞台にシリアのような代理戦争が起きてもおか

「マドウロ大統領」のベネズエラは年率約130万という超ハイパーインフレが続いて経済はとくに崩壊した。人口約3千万人のうち300万人が難民として隣国に逃げ出している。つまり、ほぼ国民の10人



暫定大統領への就任宣言をするグアイド国民議会議長 (Foto Asahi/leaver Caracas 23 01 2019)



マドウロを支援するロシアのプーチン大統領 (Foto Kremlin, 05 12 2018)

マドウロ独裁政権の裏幕は 軍幹部とキューバか

に1人が逃げ出している。これを異常事態と言わないで、何となくのうちブラジルへ逃げ込んで来た人だけで5万人以上と推測されている。

マドウロ政権は中国から借りていた500億ドル、ロシアからの170億ドルを使い尽くし、先週「虎の子」である英国銀行（英中央銀行）に預けている12億ドル相当の金を引き出すとした。それを先週金曜25日、米国のポンペオ国務長官らが干渉して凍結。さらに米、EU、カナダ、ベルギーで経済制裁を実施した。つまり国家運営は財政破たんの淵に追い詰められている。

軍部が握るマドウロの運命

国際問題ジャーナリストのロドリゴ・サンタナ氏はエスタード紙（以下E紙と略）27日付A14面記事で、「ベネズエラの今年の石油生産量は日産30万バレルに落ちると予想されている（チャベスが大統領に当選した98年の選挙時には320万バレルだった。米国は17年に67万バレル/日をベネズ

エラから輸入し、同国からの輸出量のほぼ半分を占めているが、それをキヤンセルできる」と指摘する。米国は、国の生命線として石油採掘は毎年、設備更新しないとどんどん生産量が落ちていく産業だと聞く。マドウロ政権はその投資ができないために生産量が年々落ちていくというのだ。

だが、最近のベ国関連記事を読んでいると、本当の「国民の敵」はマドウロではなく、軍ではないかと思わせる内容が多い。これが本当であれば、マドウロは軍の操り人形だ。

E紙A12面の解説記事には、チャベス政権と軍が腐敗に至った歴史的な経緯も説明されている。

いわく、もともとは中南米最大の反政府武装組織だったコロンビアのFajardoが麻薬取引を支え、配していたが、米国がその取り締まりを厳しくしようとしたため、政府への資金援助や軍支援を強めたことにより、90年代末から弱体化した麻薬密輸組織は新しいパイプラインを探し、国境の反対側にいたベネズエラ（99-2013年にベネズエラでは89年に貧困者が蜂起して軍が反動して発砲し、多数の死傷者が出る「カラカス暴動」が起きた。軍人で社会主義者だったチャベス中佐は、国民を暴力で抑えつける軍の在り方に衝撃を受け、92年2月にクーデターを起すが失敗する。チャベスが投降する時にTV演説した内容に好感を持った国民が多かった。クーデター首謀者として投獄されたが釈放後の99年、チャベスは大統領選挙に出馬して貧困層の圧倒的な支持を受けて当選して



マドウロを北京に迎えた習近平中国国家主席 (China Twitter 15 09 2018)

「出口は一つ、マドウロが亡命するか、内戦になるか」と指摘した。つまり軍隊の出方次第ではシリア同様に内戦にもなりえる。独裁政権において軍がどう出るかで、事態が一変する。

さらに大挙してブラジルへ逃げ込んでくれば、まさか我らが東洋街の下町グリーセリオ街の同国難民コミュニティが激増するに違いない。

サンタナ氏は「真実は細部に宿る」とし、「グアイドが暫定大統領宣言をしたのが23日午後1時44分（現地時間）。ヴラジミール・パドリノ国防大臣が司令官らを集めて会議を開いてマドウロ支持を確認して発表したのが翌24日午後2時24時間の沈黙は、どんな雄弁なパドリノの演説よりも多くのものを語っている（同E紙）と分析した。

この間、各軍の未端兵士がどちらを支持しているかを確かめていた。未端兵士は家族がフアウセンセルでいる」と指摘する。米国は、国の生命線として石油採掘は毎年、設備更新しないとどんどん生産量が落ちていく産業だと聞く。マドウロ政権はその投資ができないために生産量が年々落ちていくというのだ。

サンタナ氏はCNBRaジオの24日ニュースでも

力月間、国家財政を支える石油生産が麻痺し、国内総生産（PIB）が27%も落ちた。大経済シヨックに襲われた。それを受けて、チャベスは石油公社を始め、主要な経済統制機関へと次々に軍幹部を送り込んだ。

その相互作用によって、軍部が麻薬取引に関係し、国の主要経済機関のトップに居座るといえる構図ができ、軍幹部の親族がどんどん潤っていくという流れが始まった。それがマドウロ政権の裏幕だと同記事は、指摘する。

さらにサンタナ氏はC

BN25日ニュースで、ベ国に派遣されている多数のキューバ軍人の影響を強調した。彼らは軍の隅々まで入り込んで、謀報活動をしながら反体制派を抑制し、キューバが60年間も独裁政権を維持した経験から、どう米国に対峙していくか、どうマドウロ政権を維持するか、どう国民を監視・管理していくかをおしえ込んでいる。

青春時代にキューバ革命を見て、ゲバラやカストロを左派の理想像とした人々には可哀想だが、「社会平等」を目指したはずの左派政権は独裁政治に陥りやすく、民主主義から最もかけ離れた政治体制だと歴史が示している。

「出口は一つ、マドウロが亡命するか、内戦になるか」と指摘した。つまり軍隊の出方次第ではシリア同様に内戦にもなりえる。独裁政権において軍がどう出るかで、事態が一変する。

さらに大挙してブラジルへ逃げ込んでくれば、まさか我らが東洋街の下町グリーセリオ街の同国難民コミュニティが激増するに違いない。

サンタナ氏は「真実は細部に宿る」とし、「グアイドが暫定大統領宣言をしたのが23日午後1時44分（現地時間）。ヴラジミール・パドリノ国防大臣が司令官らを集めて会議を開いてマドウロ支持を確認して発表したのが翌24日午後2時24時間の沈黙は、どんな雄弁なパドリノの演説よりも多くのものを語っている（同E紙）と分析した。

この間、各軍の未端兵士がどちらを支持しているかを確かめていた。未端兵士は家族がフアウセンセルでいる」と指摘する。米国は、国の生命線として石油採掘は毎年、設備更新しないとどんどん生産量が落ちていく産業だと聞く。マドウロ政権はその投資ができないために生産量が年々落ちていくというのだ。

サンタナ氏はCNBRaジオの24日ニュースでも

だが、最近のベ国関連記事を読んでいると、本当の「国民の敵」はマドウロではなく、軍ではないかと思わせる内容が多い。これが本当であれば、マドウロは軍の操り人形だ。

E紙A12面の解説記事には、チャベス政権と軍が腐敗に至った歴史的な経緯も説明されている。

いわく、もともとは中南米最大の反政府武装組織だったコロンビアのFajardoが麻薬取引を支え、配していたが、米国がその取り締まりを厳しくしようとしたため、政府への資金援助や軍支援を強めたことにより、90年代末から弱体化した麻薬密輸組織は新しいパイプラインを探し、国境の反対側にいたベネズエラ（99-2013年にベネズエラでは89年に貧困者が蜂起して軍が反動して発砲し、多数の死傷者が出る「カラカス暴動」が起きた。軍人で社会主義者だったチャベス中佐は、国民を暴力で抑えつける軍の在り方に衝撃を受け、92年2月にクーデターを起すが失敗する。チャベスが投降する時にTV演説した内容に好感を持った国民が多かった。クーデター首謀者として投獄されたが釈放後の99年、チャベスは大統領選挙に出馬して貧困層の圧倒的な支持を受けて当選して

力月間、国家財政を支える石油生産が麻痺し、国内総生産（PIB）が27%も落ちた。大経済シヨックに襲われた。それを受けて、チャベスは石油公社を始め、主要な経済統制機関へと次々に軍幹部を送り込んだ。

その相互作用によって、軍部が麻薬取引に関係し、国の主要経済機関のトップに居座るといえる構図ができ、軍幹部の親族がどんどん潤っていくという流れが始まった。それがマドウロ政権の裏幕だと同記事は、指摘する。

さらにサンタナ氏はC

BN25日ニュースで、ベ国に派遣されている多数のキューバ軍人の影響を強調した。彼らは軍の隅々まで入り込んで、謀報活動をしながら反体制派を抑制し、キューバが60年間も独裁政権を維持した経験から、どう米国に対峙していくか、どうマドウロ政権を維持するか、どう国民を監視・管理していくかをおしえ込んでいる。

青春時代にキューバ革命を見て、ゲバラやカストロを左派の理想像とした人々には可哀想だが、「社会平等」を目指したはずの左派政権は独裁政治に陥りやすく、民主主義から最もかけ離れた政治体制だと歴史が示している。



ボア・ビスタに溢れるベネズエラ難民の子ども達 (Marcelo Camargo/Agencia Brasil)

ブラジルの場合、85年の民政移管は民主的に

特別寄稿
ボウソナロがアマゾン絶滅?!
地球温暖化を悪化させるか

環境保護運動には、悪いニュースである。世界の海洋は予想より急速に温暖化が進んでいくと、最近憂うべき国際研究の結果が報じられている。伯国のジャイル・ボウソナロ新大統領は、驚いた事に、気候変動の世界的問題を加速し兼ねない、アマゾナス州熱帯林の大規模な伐採を近々許可する方針だと...

この事は、国連の5年前のパネルで、既に危険と指摘された海洋の過熱化が、最近はその時より40%も速まっている問題... 彼らは選挙運動中、公約の一つに更に多くの農産物のアマゾナスへの進出を許す事を挙げていた...

この正月元旦に、新大統領に就任した、元連邦議員で極右派のボウソナロ氏は、南米のドナルド・トランプ、だと自負している。地球温暖化に対する懐疑的な見方を隠す事はない... 同僚記者によると、ボウソナロは、アマゾナスの熱帯林の保存に全く関心がなく...



焼発を受けた法定アマゾン内の違法伐採地域 (Foto: Mayke Toscano/Goan-MT)

環境保護運動には、悪いニュースである。世界の海洋は予想より急速に温暖化が進んでいくと、最近憂うべき国際研究の結果が報じられている。伯国のジャイル・ボウソナロ新大統領は、驚いた事に、気候変動の世界的問題を加速し兼ねない、アマゾナス州熱帯林の大規模な伐採を近々許可する方針だと...

6年で5分の1に
判断基準厳格化と指摘も
在留特別許可が激減
同省は在留特別許可に...

非正規外国人救済狭まる
国に比べ極めて少数。在留特別許可も減少した...

留特別許可も減少したことで、在留を求めた外国人を救済する道が狭まっている。在留特別許可は、不法残留など違法状態で暮らす外国人に、家族の状況を検討し、法相の裁量で在留資格を与える日本滞在を合法化する措置。法務省は09年に改正した...

Table with 2 columns: 3日(日) and 2日(土) of NHK program schedule. Includes times and program names like '少年倶楽部', 'ニュース', 'ワイドワイド'.

願わくは、ボウソナロ大統領は深く反省し、しからざるリーダシップを十分に発揮し、ブラジルの、及び世界の為に善政を布いて貰いたいものだ。...

もつとも、正輝はこれらの作業をほんの一日で覚えてしまった。保原家の本格的なコーヒー畑の仕事はいよいよ明日から始まる。...

このままの短期間で主張した、あるいは実行した件等は別として、ボウソナロ大統領はアマゾナスの問題に深入りするのは、即ちブラジル全体の将来の問題に隣わり、及んで地球温暖化に重大な害をもたらすという責任を自覚すべきである。...

自分たちが受けても霜に焼けたコーヒー樹をはじめ目にしたとき、落胆するというより、動揺してしまっただけだ。...

Advertisement for 'Shinmin' (新国民) by Jorge J. Okubaro. Includes author name and a small image.

Large advertisement for 'VALE DO SOL' resort. Features text: 'TUDO O QUE SUA FAMILIA MERECE ESTÁ AQUI', 'RESERVAS ABERTAS: FERIADO - CARNAVAL', and contact information for Serra Negra SP.

Advertisement for Nikkei News website. Text: 'ニッケイ新聞ウェブサイトでも!', '最新ニュースをお届け!', 'www.nikkeishimbun.jp'

Advertisement for 'A VERDADE SOBRE A GUERRA DO PACIFICO' (The Truth About the Pacific War) by Keiichi Mera. Includes a book cover image and price 'R\$50'.

Subscription form for Nikkei News. Text: '購読申込書', 'PEDIDO DE ASSINATURA', '6ヶ月 (R\$ 420,00)', '1年間 (R\$ 790,00)'. Includes fields for name, address, and phone number.

